

厚真町 コミュニティ・スクール

『みんな“あつまる”

ふるさと学校』

子どもたちの応援団！地域みんなが“あつまる”学校

～厚真の子どもたちの ふるさとを愛する心を育むために～

平成 29 年 12 月

厚真町教育委員会

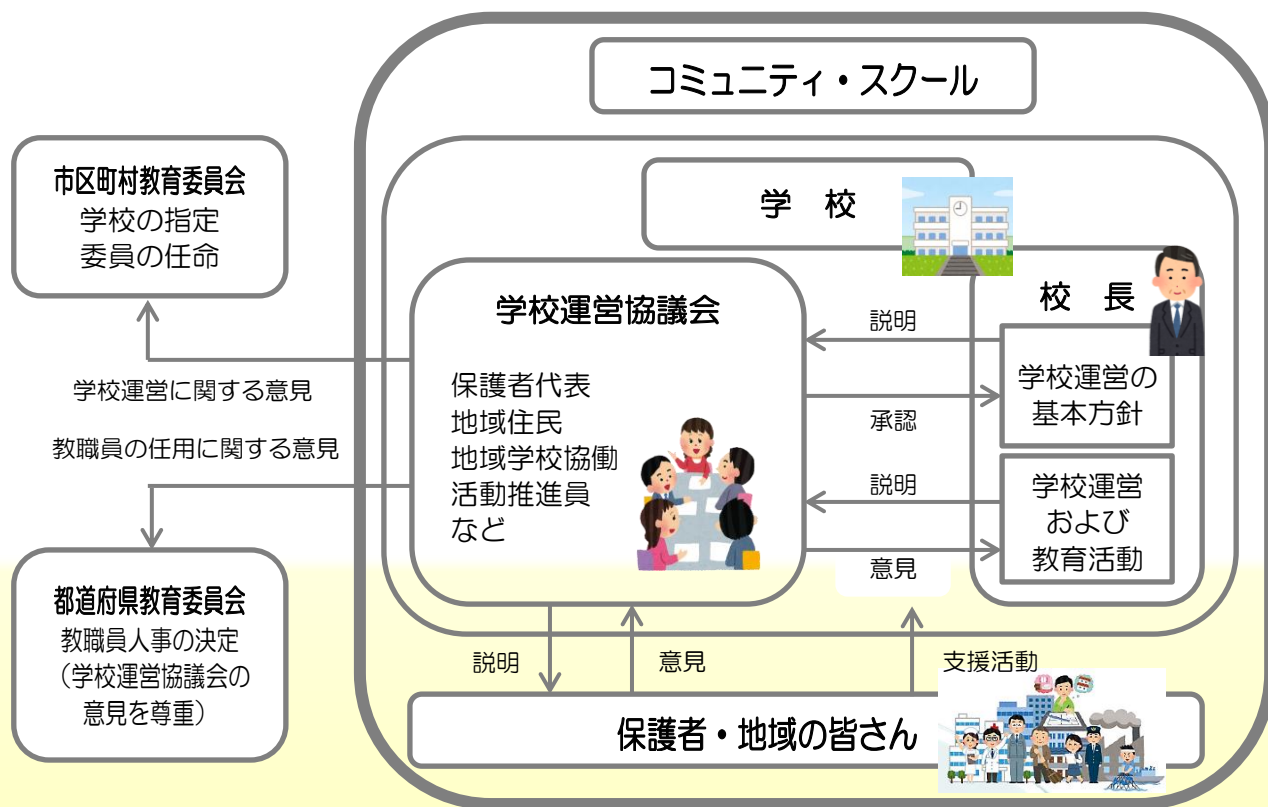


コミュニティ・スクールとは

学校運営協議会を設置している学校をコミュニティ・スクールといいます。コミュニティ・スクールは、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民の皆さんが参画できる仕組みです。地域と学校がパートナーとなり、子どもたちの教育に対する課題や目標を共有し、協議（学校運営協議会）や活動（地域学校協働活動）を行うことで、子どもたちの教育活動が充実するとともに、関わる全ての人に様々な魅力が広がっていきます。

コミュニティ・スクールの魅力

- ◎子どもにとって ⇒ 学びや体験活動の充実、自己肯定感や思いやる心の育ち
地域の担い手としての自覚
- ◎教職員にとって ⇒ 地域の人々の理解と協力を得た学校運営、地域人材を活用した教育活動の充実
地域の協力により、子どもと向き合う時間の確保
- ◎保護者にとって ⇒ 学校や地域に対する理解が深まる、地域の中で子どもが育てられる安心感
保護者同士、地域の人たちとの人間関係の構築
- ◎地域の人にとって ⇒ 生きがいや自己有用感、学校と社会のつながりによる地域のよりどころ
学校を中心とした地域ネットワークの形成



学校運営協議会の主な役割（地教行法第47条の6）

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること（必須）
 - 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること
 - 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができること
- ※学校運営の責任者は校長であり、学校運営協議会が校長の代わりに学校運営を決定・実施するものではありません。

厚真町コミュニティ・スクール

【厚真町教育振興基本計画】基本理念

ふるさとを愛し 未来に向かって たくましく生きる人材の育成

平成28年度に策定された厚真町教育基本計画により、コミュニティ・スクールの導入が示されました。厚真町では、「地域とともにある学校づくり」を基盤に、子どもたちが社会を生き抜くために必要な力の育成を目指して、義務教育9年間を見通した学校・家庭・地域の連携と協働による教育の推進を図ります。



よりよい学校づくり

【義務教育9年間の学びの充実】

小・中学校が連携して義務教育9年間の系統性や連続性を重視し、一体感のある教育を推進します。そのため、中央地区（厚真中央小学校、厚真中学校）と厚南地区（上厚真小学校、厚南中学校）の校区を一つとする学校運営協議会を設置します。



よりよい地域づくり

【地域学校協働活動の充実】

『地域学校協働活動』とは、地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動です。厚真町は、地域学校協働活動の充実、発展を目指し、地域学校協働本部『あつまるねっと』がスタートしました。

コミュニティ・スクールが目指すもの

【学校運営協議会委員の組織】

学校運営協議会委員は、『校長、教職員、保護者、地域住民、教育委員会職員、学識経験者、学校運営に資する活動を行う者などから、教育委員会が任命する。』としています。校長の意見を聞きながら、PTA役員の方や実際に学校支援活動に携わる方、自治会長さん、元教員等学識経験者の方など、地域、保護者の代表の皆さんから選出し、厚真町教育委員会が任命しています。



【地域学校協働本部『あつまるねっと』の仕組み】

日頃から、学校や地域の教育活動にご協力いただいているボランティアの方、職場体験、職場見学等を行っている企業の方、子どもたちの教育活動の支援をとおして活動の幅を広げたいと考えている団体、サークルの皆さん、もちろん個人でも、どなたでも参画することができます。『あつまるねっと』の皆さんの『できること、やってみたいこと』と、学校や学校運営協議会の要望をマッチングして、実践につなげます。



【地域コーディネーター／地域連携担当教諭の役割】

- 学校や学校運営協議会の要望と、地域や『あつまるねっと』の皆さんの活動をマッチングして、調整等を行い実践につなげます。
- 体験学習等の受け入れ先や、地域の産業や文化、歴史の先生など、人的、物的資源の開拓を行います。
- 地域学校協働活動の充実のため、教育活動の企画提案や実施のための支援を行います。



厚真町コミュニティ・スクールの仕組み

学校運営協議会【合議体・組織】

- ・校長が示す学校運営方針を基にした熟議
- ・目標や課題、学校や地域が目指すところを共有
- ・これまでの学校関係者評価委員会の役割を移行

子どもたちの安心、安全

登下校時の見守り、挨拶などの言葉掛け、パトロールなど

環境整備活動

花壇整備、スケートリンクの整備、プール清掃、通学路清掃など



目標達成のために…

教育目標や子どもたちに身につけたい資質、能力

課題解決のために…

学校や子どもたちが抱える課題や、困っていること

9年間の学びの充実のために…

小学校と中学校の連続性と系統性のある教育活動と地域の役割

協働活動の充実のために…

地域総ぐるみで子どもを育てるための、地域と学校の協働活動の在り方

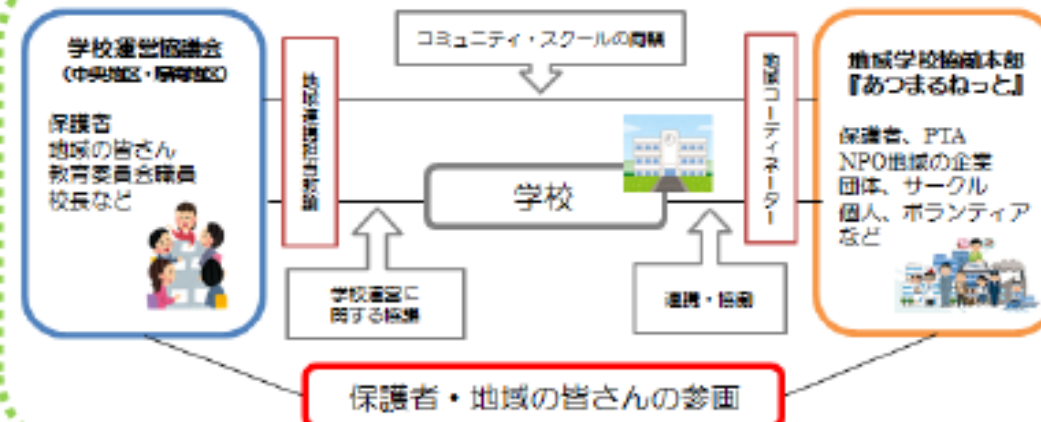
厚真町教育振興基本計画【基本理念】

ふるさとを愛し 未来に向かって たくましく生きる人材の育成

コミュニティ・スクールに期待すること

- ・地域と学校が協働し、義務教育9年間の学びの充実
- ・地域住民の参画による、学校の振興としての役割
- ・子どもたちの『ふるさとへの愛』を育むための、ふれ合いの場
- ・地域の大人と子どもが学び合う、一人一人の活躍の場

厚真町コミュニティ・スクール『みんな“あつまる”ふるさと学校』



学習支援活動

水泳、スケート、合唱の指導、授業のサポートなど

職業体験の提供

職場体験、職場見学、産業体験など働くことや町内の企業、産業について学ぶ場

学習の場の提供

絵画教室、料理教室など、特技を生かした体験の場の提供や学習支援

地域コーディネーター／地域連携担当教諭

地域コーディネーターは地域の窓口、地域連携担当教諭は学校の窓口となって、地域と学校をつなぎます。

- ・地域と学校がパートナーとなって、学びと育ちを応援する仕組み
- ・地域の皆さんのできることを生かした取組
- ・『できるときに できることを』緩やかな活動

地域学校協働本部

『あつまるねっと』【実践・活動】

地域学校協働本部『あつまるねっと』登録受付中！

地域学校協働本部『あつまるねっと』

地域と学校がパートナーとなって、厚真町の子どもたちの学びと育ちを応援する仕組みです。地域の団体、サークル、個人ボランティアの方、企業の皆さんなど、『子どもたちのために何かしたい！』という気持ちや、『子どもたちの教育活動をとおして活動の幅を広げたい！』という気持ちがあればどなたでも参加できます♪簡単な登録をお願いしていますので、厚真町教育委員会までお気軽にお問い合わせください。



企業の皆様へ～北海道家庭教育サポート企業等制度のご案内

北海道家庭教育サポート企業とは、『北海道教育委員会と企業が協定を結び、家庭教育を支援するために職場環境づくりに取り組む企業』のことです。



コミュニティ・スクールの『地域総ぐるみで子どもたちを育む』という趣旨から、厚真町ではサポート企業の皆様に、日頃より学校や地域における子どもたちの教育活動に参画いただいております。更なる活動の充実のために、企業の皆様のご協力をお願いいたします。制度の内容や企業の役割については、厚真町教育委員会までお問い合わせください。

厚真町中央地区学校運営協議会

厚真町立厚真中央小学校

勇払郡厚真町新町 92-1 TEL：0145-27-2432

厚真町立厚真中学校

勇払郡厚真町新町 464 TEL：0145-27-2439

厚真町厚南地区学校運営協議会

厚真町立上厚真小学校

勇払郡厚真町字厚和 59-3 TEL：0145-28-3560

厚真町立厚南中学校

勇払郡厚真町字富野 75-2 TEL：0145-28-2763



厚真町公式キャラクター
あつまるくん

事務局：厚真町教育委員会

〒059-1601 北海道勇払郡厚真町京町 165 番地の1

TEL：0145-27-2494（学校教育グループ）/0145-27-2495（社会教育グループ）

FAX：0145-27-3178

（平成 29 年 12 月発行）